

# 指導員だより (返題)

創刊号  
H25.3



## 遊びで伝える自然との共生

農村環境保全指導員

農村環境保全指導員とは？

ふるさとの「水」や「土」を保全する地域活動を指導する人で、県内全市町村で活動中です。

(山形市) 黒沼 末八さん

### 自然遊び

「子供達に自然の大切さを伝えたい。そのきっかけとして自然遊びを教えてください。」と語るのは、山形市西部の双葉地区を拠点に活動する黒沼指導員。

黒沼指導員は自然に生えている草木をあつという間におもちゃに変えてしまう名人で、自然遊びでは、このおもちゃ作りや生き物調査などを行います。もともとは地元の双葉小学校(H24閉校)と連携して行っていた自然遊び。今では、市内外の多くの子供達が双葉を訪れています。参加した子供達は、いつもとは違う体験、手作りおもちゃに興味津々。自然の豊かさ・楽しさだけでなく、危険も知ることができる自然遊びは、子供たちにとって、とてもいい経験になっています。

過疎や限界集落という言葉は、マスコミや行政が作った言葉であり、「自然は過疎にならず、人の心が過疎になる」。それゆえに、過疎は防げることを胸に、自然災害を守る誇りを掲げ、住み続けたいと思います。



笹の葉を使った風車

(裏面に続く)



## 双葉の人も元気に

子供達が双葉を訪れる際には、自然遊びの他に、お手玉や縄のないの体験をする時もあります。先生は、双葉に住む住民。「子供達だけでなく、教える側の人達もいきいきとした表情になるのが嬉しいです。」と黒沼指導員。黒沼指導員の活動は訪れた子供達だけでなく、双葉の住民をも元気にする力を持っています。



自然遊びの拠点の「ハーモニーパーク双葉」 双葉を良くする会で草刈。

## 大切な仲間

双葉には、「双葉を良くする会」という組織があります。会では、「ハーモニーパーク双葉」というビオトープの整備・管理の他、たくさん地域づくり活動をしており、黒沼指導員も会員です。黒沼指導員は、「会の方々からの協力があるから活動できる」とおっしゃいます。一緒に活動できる仲間がいるということは、何よりの強みです。

## 《花\*花ネットワーク》

「花」をきっかけに交流しましょう！

花の見どころ情報のほか、種苗のおすそわけ、栽培アドバイス、・など、指導員同士のネットワーク化を進めていきます。

## 双葉フラワーロード

県民の森に通じる双葉地区内の県道沿いに、黄色や白色の水仙が咲きほころびます。

見ごろ：4月下旬～5月上旬

問合せ：090-4885-0674

(黒沼)

## お知らせ

《イベント案内》～黒沼指導員から～  
「雪椿まつり」

日時：平成25年5月中旬

会場：山形市大平地内

問合せ：090-4885-0674

(黒沼)

《募集します》

◎「指導員だより(仮題)」の正式名称

◎活動をお手伝いしてほしい、イベントの案内など、指導員からのお知らせや投稿

応募先：下記の問合せ先まで

応募方法：お電話又はFAX又はメール

期限：平成25年4月30日(火)

## 「指導員だより(仮題)」創刊について

指導員同士の情報共有を図るため、また、一般の方に活動を知っていただくため、管内の指導員の活動などをお知らせする「指導員だより(仮題)」を発行することといたしました。「指導員だより(仮題)」がきっかけとなり、指導員同士または、指導員と一般の方との交流が生まれるなど、少しでも活動のお役に立てれば幸いです。

(担当) 岩崎

## 農村環境保全指導員の活動などに対する問合せ窓口があります！

「指導員さんに聞きたいことがある」「もっと違う活動をしてみたいけど、何をしたらいいかわからない・・・」聞きたいこと、困ったこと等があれば何でもご相談下さい。

【問合せ先】 村山総合支庁産業経済部農村計画課 企画担当

TEL：023-621-8159 FAX：023-621-8463

Mail: ymurayamanokei@pref.yamagata.jp

